

# 乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報

## (小児科定点、インフルエンザ定点)

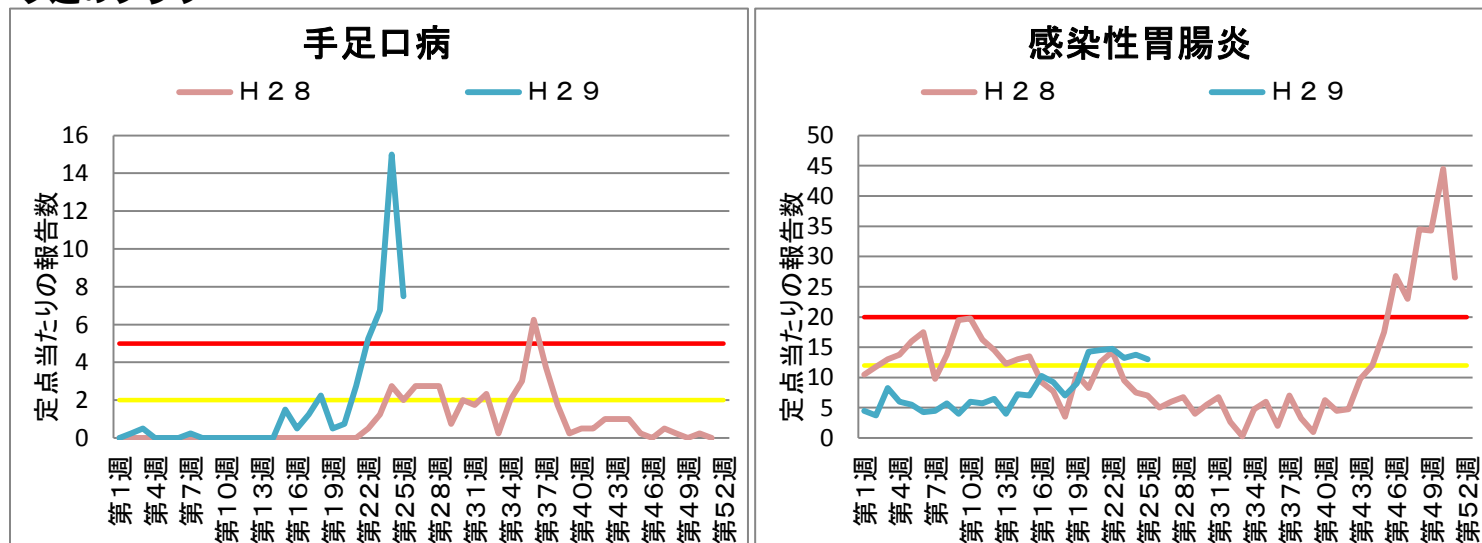
第 25 週 平成29年6月19日 ~ 平成29年6月25日

### 今週のコメント

○ 手足口病の報告は減少しましたが、依然、流行警報レベルなので今後も注意が必要です(定点あたり7.5)。感染経路は接触感染・飛沫感染なので、感染予防のために手洗い・うがいをしっかりとしましょう。便中にもウイルスが排出されるので、排便後の手洗いおよびおむつ処理後の手洗いも大切です。タオルの共用も避けましょう。

○ 感染性胃腸炎の報告は横ばいです(定点あたり13.0)。夏には、腸管出血性大腸菌による食中毒が増加します。ペロ毒素を産生する腸管出血性大腸菌が付いた食品を食べることによっておこります。生肉や加熱が不十分な肉を食べることは避け、十分に加熱(めやすは中心部分の温度が75℃で1分間以上)して食べることが重要です。焼肉などの際は、生肉をとる箸と食べる箸は別々にして、生肉に触れた箸、包丁、まな板などは洗って熱湯をかけておきましょう。また、食事前や調理前の石けんと流水による手洗いも大切です。

### 今週のグラフ



\* 赤線 流行警報基準値です 黄線 警報継続基準値です

### 今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	-	手足口病	7.5
RSウイルス感染症	-	伝染性紅斑	-
咽頭結膜熱	0.25	突発性発しん	0.5
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.25	百日咳	-
感染性胃腸炎	13	ヘルパンギーナ	0.25
水痘	0.25	流行性耳下腺炎	0.25

定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

\* 乙訓管内 インフルエンザ定点数：7箇所、小児科定点数（インフルエンザ以外の疾病）：4箇所

### 参考資料等

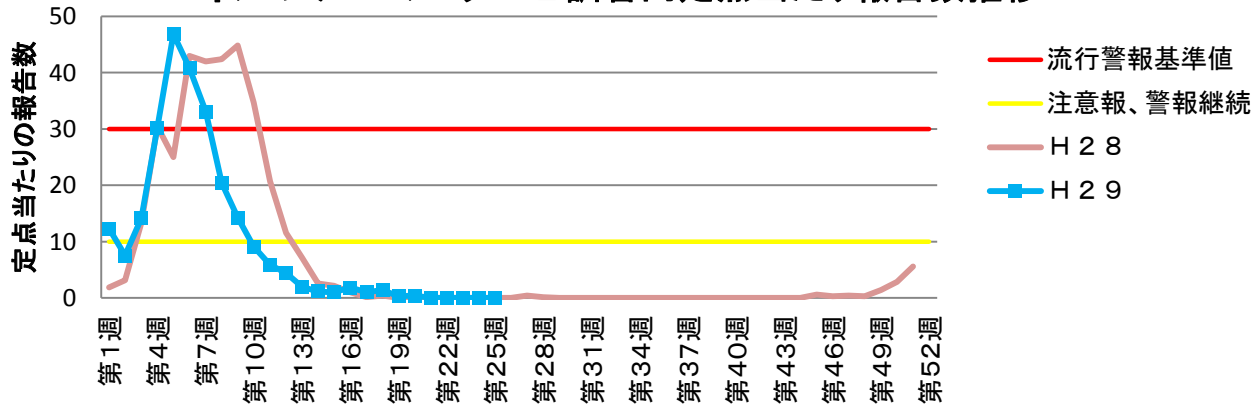
報告週対応表

警報・注意報基準値の説明

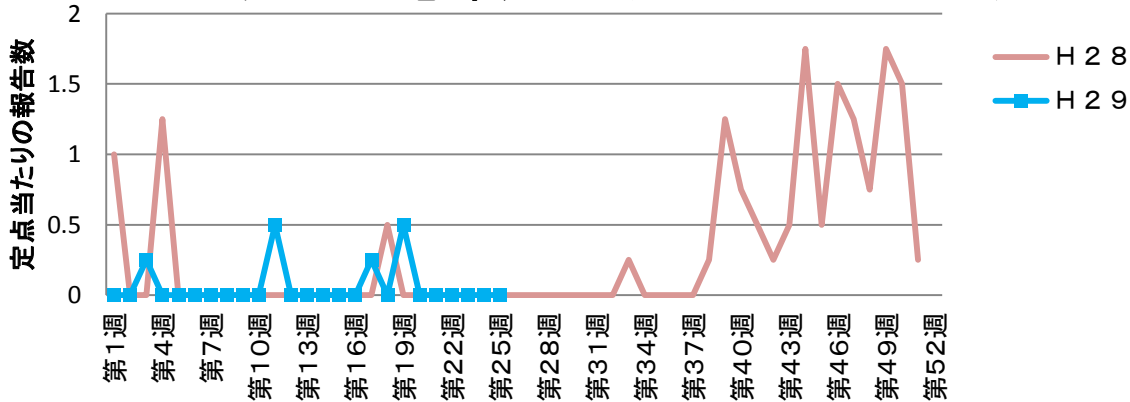
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/inf-keiho/guide03.html>

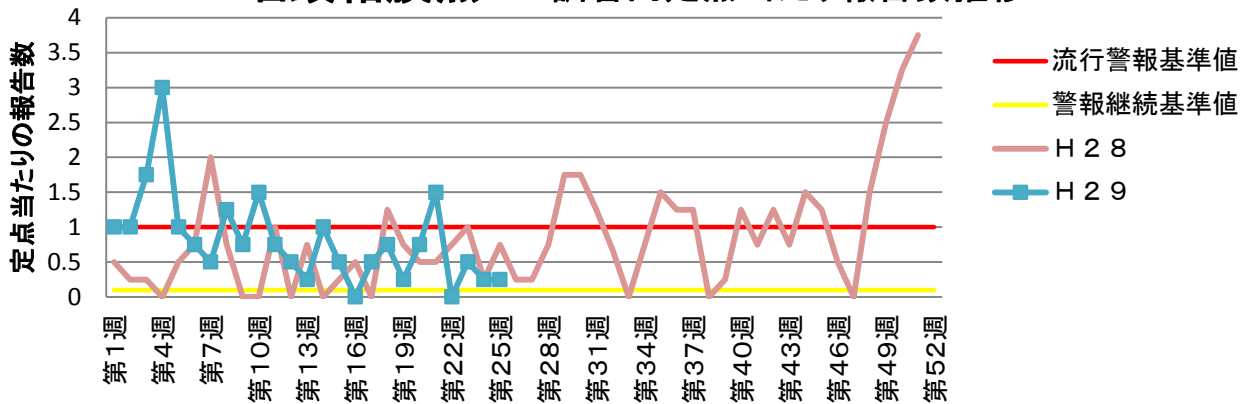
## インフルエンザ 乙訓管内定点当たり報告数推移



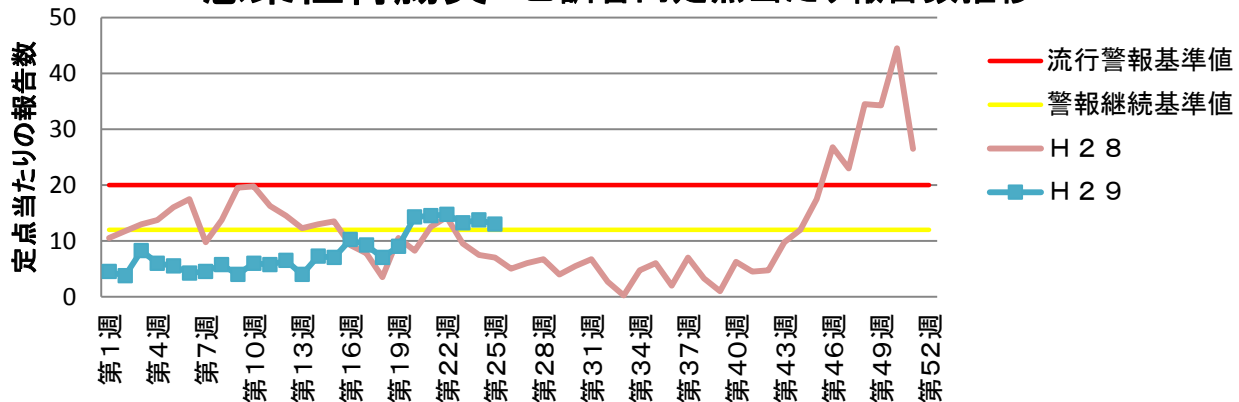
## RSウイルス感染症 乙訓管内定点当たり報告数推移



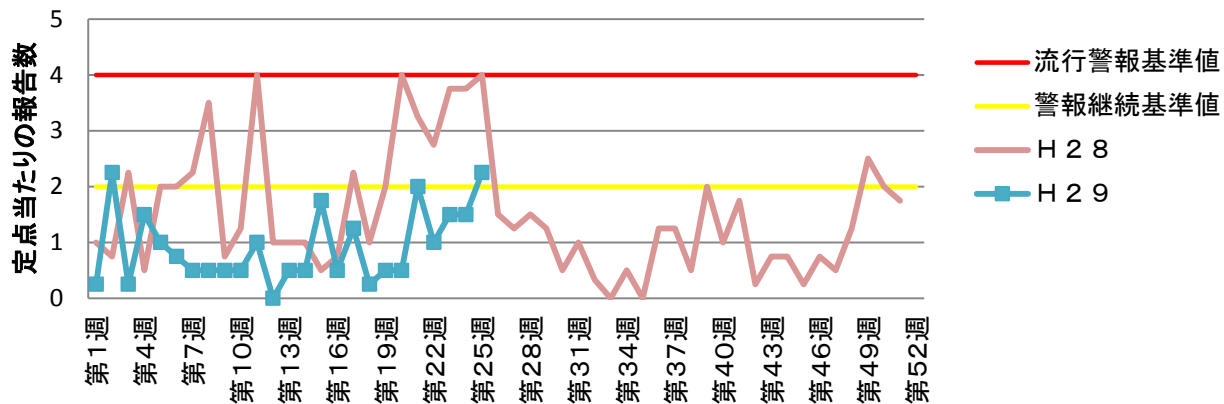
## 咽頭結膜熱 乙訓管内定点当たり報告数推移



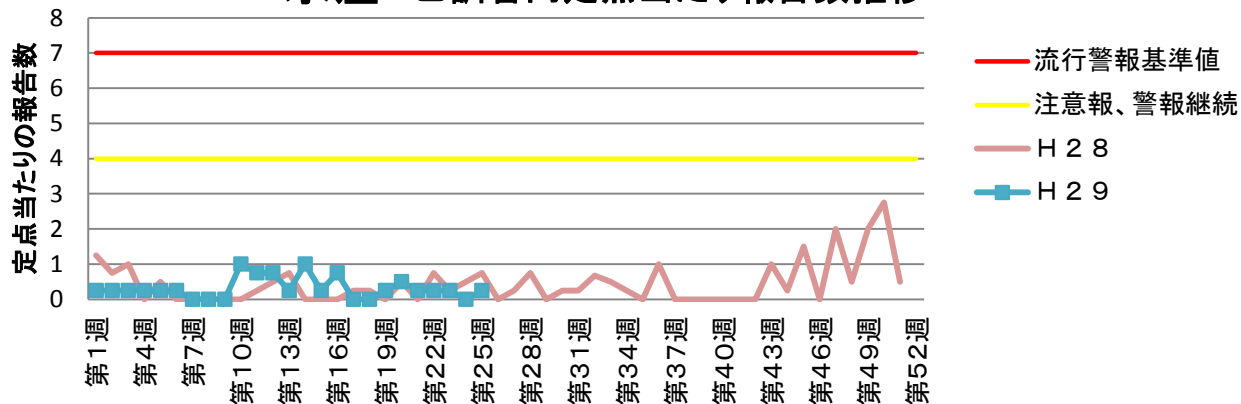
## 感染性胃腸炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



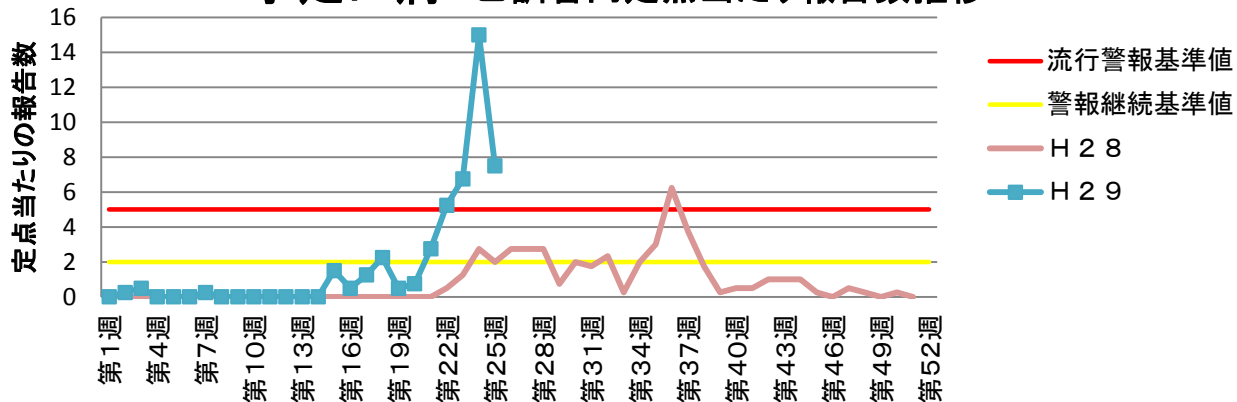
### A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



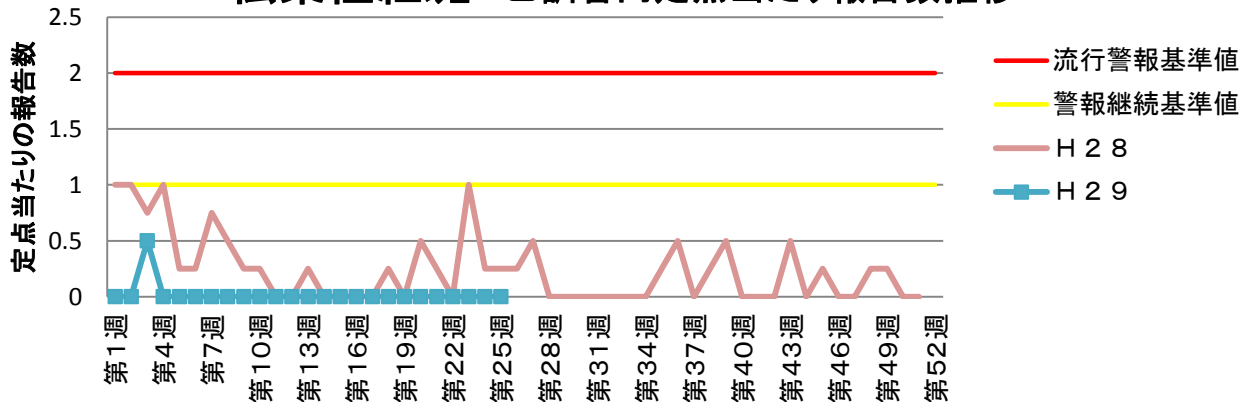
### 水痘 乙訓管内定点当たり報告数推移



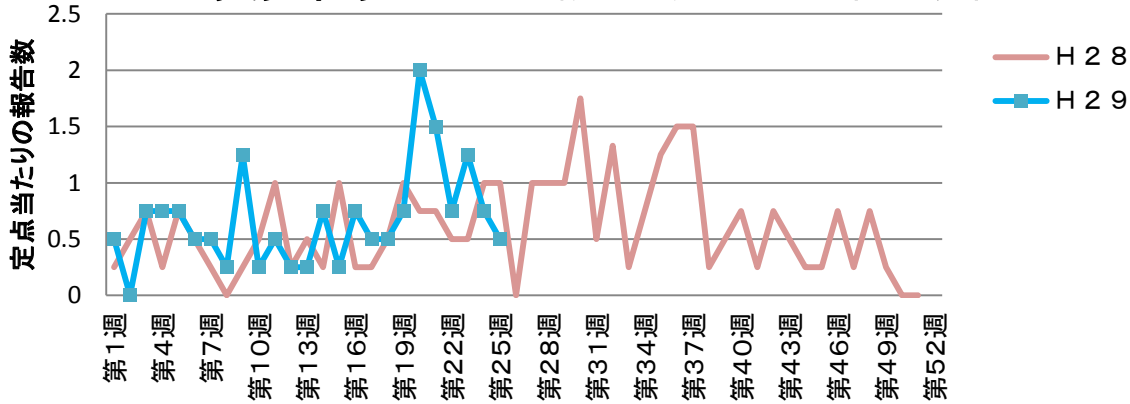
### 手足口病 乙訓管内定点当たり報告数推移



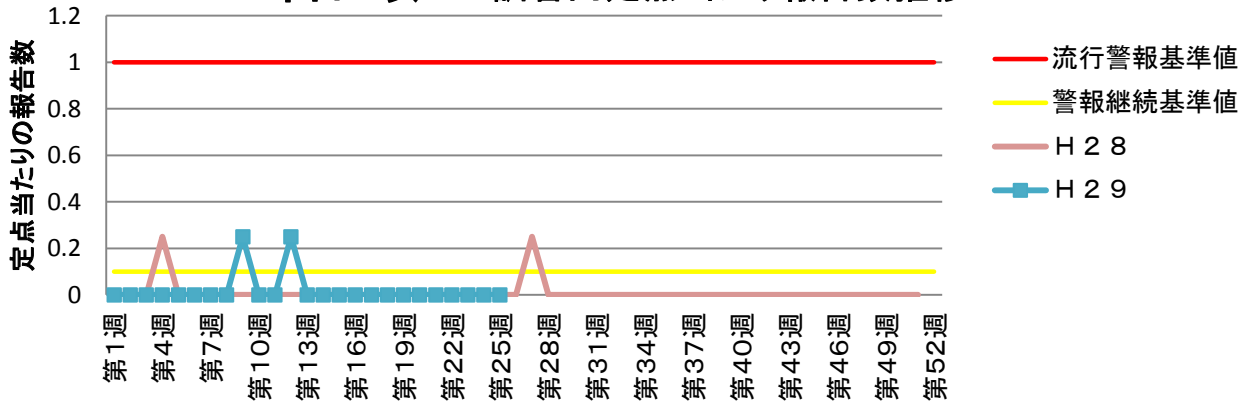
### 伝染性紅斑 乙訓管内定点当たり報告数推移



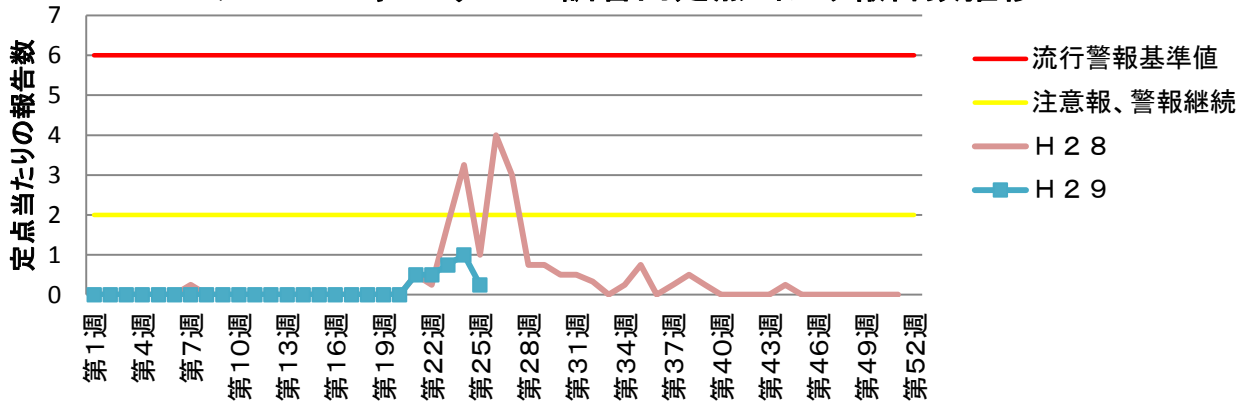
### 突発性発しん 乙訓管内定点当たり報告数推移



### 百日咳 乙訓管内定点当たり報告数推移



### ヘルパンギーナ 乙訓管内定点当たり報告数推移



### 流行性耳下腺炎 乙訓管内定点当たり報告数推移

